

# 個人質問

9月定例市議会では、二十九人の議員が、議案や市政全般についての質問を行いました。その中からいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

## 一般・行政



NHK放送会館取得に向け

活用策を検討

**問** NHK岡山放送局のリフトビル移転に伴い、現放送会館の土地・建物を取得の方向で、活用策を検討すべきでは。

**答** 岡山の文化・歴史のシンボルゾーンであるカルチャーゾーン内にあることや岡山城址の一角にあることを考えると、市民の貴重な財産として、市が取得することが妥当だ。その前段として、活用策をさまざまな角度から検討していきたい。

雑居ビル火災を教訓に  
特別査察を実施

**問** 新宿歌舞伎町の雑居ビル火災を教訓に、防火対策の一層の徹底が求められるが、類似ビルへの特別査察の実施状況は。

**答** 百八十八件の建物に緊急の立ち入り検査が必要と考え、



防火管理の徹底を—消防の特別査察

特別査察を実施している。平成13年9月16日現在で九十五件の査察実施中八十八件に改善指示書を交付している。主な不備事項は、防火管理者の不選任、消防計画の未提出、階段・防火戸等への物の設置等で、軽微なも

のはその場で改善させ、できないものは早急な改善を強く指示している。今後とも査察を通じ、粘り強く指導していきたい。

空き店舗へ保育所の設置を

**問** 国の「コミュニティ施設活用商店街活性化事業」を活用し、中心市街地の空き店舗に保育所を設置し、待機児童解消を図っては。

**答** この制度は、商店街の活性化と保育環境等の整備を同時に図ろうとするものだ。保育所の開設には十分な保育環境の確保が必要だが、小規模店舗では必要面積が確保できない場合もある。今後、具体的事例に即して判断していきたい。

おかやま桃太郎まつり  
平成14年度の開催に向けて

**問** 祭りを一本化して初めて開催した「おかやま桃太郎まつり」の評価と課題は。平成14年度の開催予定は。

**答** 基本コンセプトを見せます型から参加型へ変えたこと



感動を共有 新しい岡山のまつり

より起業家精神を養い、若い世代の新規創業を促進して商店街に定着させることで、空き店舗の解消が期待できる。今後、自発的で継続性のある創業支援事業へ積極的な支援を行い、にぎわいのある商店街の創出に努めたい。

で、参加者が増え一定の評価が得られたと考えている。一方、桃太郎大通りが一部使用できなかったことへの不満の声もあり、14年度にはすべてが使えるよう沿道関係者と粘り強く調整していきたい。13年中に概要を固め、年明けから踊りやパレードの参加者募集を開始する方向で協議が進んでいる。開催日としては14年8月2日からの三日間を提

インキュベーター事業で  
空き店舗解消へ

**問** 本市のインキュベーター事業への取り組みは。

**答** 県・市が連携した「商店街等競争力強化事業」により、空き店舗を活用したチャレンジショップ等の創業支援を行っている。実際の経営を学ぶことにより、

用語解説



- 1 インキュベーター事業** = 地域の新しい企業づくりを進めるため、創業段階の起業家に場所を提供し、技術、経営、財務等について指導等の支援を行う事業。
- 2 ジェンダー** = 女性と男性とを生物学的性差ではなく、社会的・文化的に複雑かつ精密に作りあげられた性別役割分担等による性差で示す用語。
- 3 シックハウス症候群** = 新建材に含まれる接着剤や塗料から発生するホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物等が原因となって起きるアレルギー反応で、化学物質過敏症の一つとして注目されている。